

第27回 こどもまちづくりコンクール記録

～みつめて・体験して・発見した 高山～



☆ こどもまちづくりコンクール実行委員会 ☆

～ 後援：公益社団法人岐阜県建築士会 ～

目次

はじめに	1
審査結果	2
作品紹介	3
出品者名簿	12
作品展	14
おわりに	16



はじめに



「こどもまちづくりコンクール」は平成9年から始まり、今回で27回目を数えます。

毎年夏休みを利用して、こどもたちが高山のまちについて感じていることや、こんなまちだったらいいなあといった想いをまとめて、それぞれの自由な発想で作品が作られています。

このコンクールでは、こどもたちが作品への取り組みを通じて得た、新鮮な感動や発見、まちへの愛着や将来への展望などが表れている作品が評価されていますが、こどもたちのまちづくりへの取り組みだけを狙ったものではありません。「こどもたちの思いがけない視点からの発想や、おどろきと感動、根気に取り組む姿勢を周りの大人も考えていこう」「地域に還元できるまちづくりの素材として活かしていこう」といった大人たちのまちづくりとしての活動でもあるのです。

作品展は下記の日程で行い、まちづくり大賞、準大賞受賞者には、今年度も公益社団法人岐阜県建築士会の後援により、副賞の盾を授与しています。

- ・「こどもまちづくりコンクール作品展」

令和6年 9月13日～15日 会場：高山市民文化会館

また、作品をより多くの方々に見ていただきたいと考え、次のとおり入賞作品移動展を開催させていただきました。

- ・「R6こどもまちづくりコンクール 移動展」

令和6年 10月27日 会場：花里小学校 体育館

小中学生のみなさんは、今後とも「高山のまちへのあたたかい思い」を持って、楽しく夢のある作品を作ってください。その過程で得られた感動や発見を忘れることなく、自分が育ったこの高山のまちで、またよそのまちへ行ったとしても、様々なかたちでの「まちづくりびと」となっていただきたいと願っています。



審査結果

賞名	作品名	名前	学校	学年
まちづくり 大賞	高齢化社会と生きる私たち ～デイサービス実習を終えて～	元田 莉子	東小	4
		中西 結香	東小	4
まちづくり 準大賞	どうなるの？観光とぼくのくらし	荒川 公啓	南小	5
	ぼくの町はエネルギーの豊庫！	石田 芯	栃尾小	4
優秀賞	飛騨りんご徹底調査	深井 結政	南小	2
	ぼくの すきな ひだそうしゃとしし	西洞 匠真	北小	2
特別賞	みんななかよしのまち	入倉 ゆら	宮小	1
努力賞	高山市のセミのぬけがらをしらべてみた。	浅田 龍平	南小	2
	通学路のキケンな場所を調べる	西森 心乃葉	南小	3
	食品パックの残り水をリサイクル SDGs	石垣 良樹	北小	4
	みいつけた！高山市生きものずかん マップ	松本 滯	山王小	2
	わたしの考えたひだ高山ネイル	溝脇 成葉	三枝小	3
	2024 ぼくのなつ たかやまいべん とかれんだー&おもいであるばむ	藤井 裕也	花里小	1
入賞	丹生川の例祭	西畠 小遥	丹生川小	4



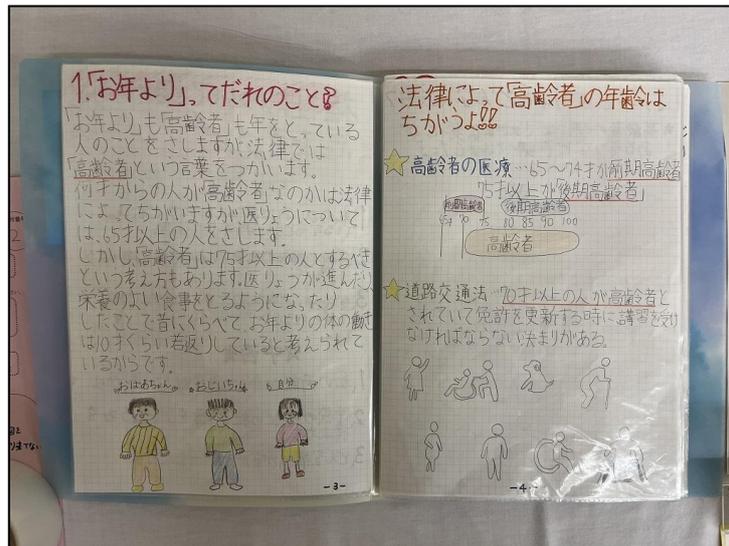
作品介绍

▶ まちづくり大賞

高齢化社会と生きる私たち ～デイサービス実習を終えて～

東小学校 4年 元田 莉子 中西 結香

学校でふくしの勉強をして、もっと知りたいと思ってこの作品を仕上げました。とくにデイサービスの体けんしている所を見てほしいです。くろうした事はバリアフリーを見つける事です。学校で勉強したよりももっといろいろなことが分かってよかったです。



審査講評

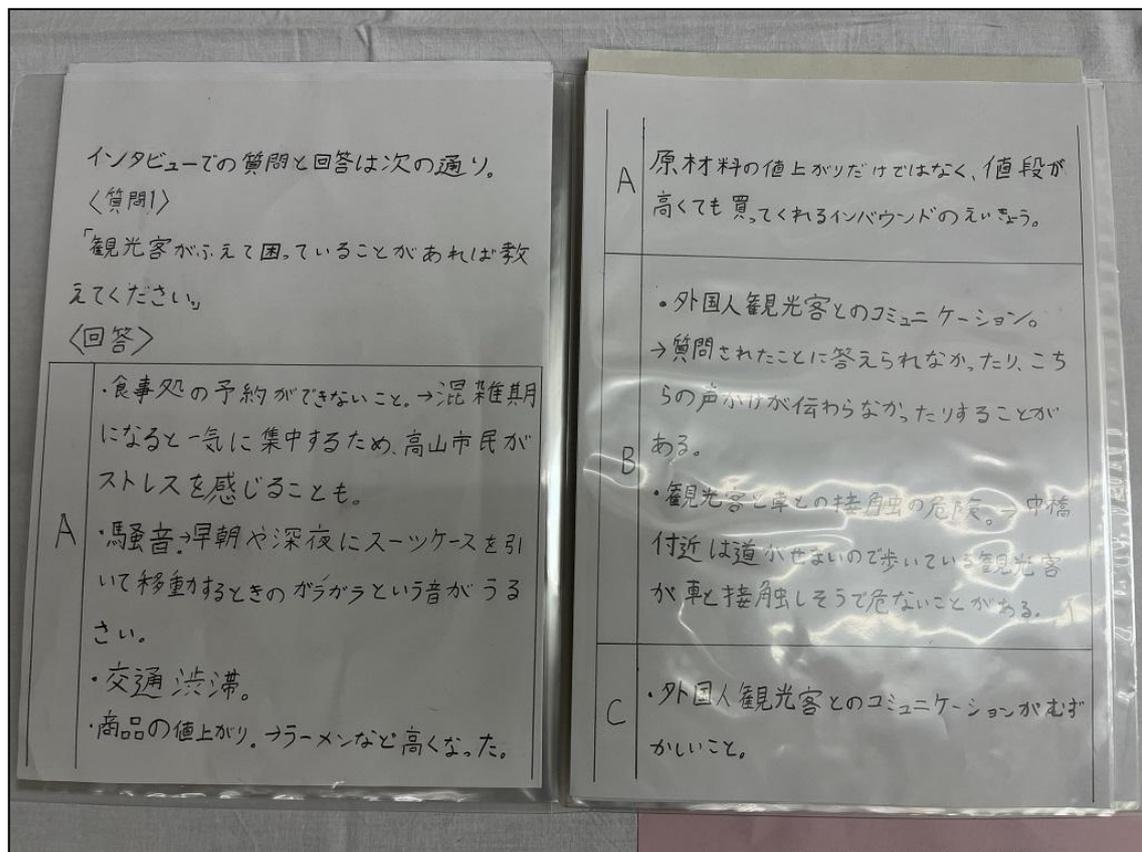
学校の福祉の授業から興味を持ち、「福祉～ふだんのくらしのしあわせ～」ってなんだろう？と時間をかけて自分の周りの人や施設から高齢者について詳しく調べています。そこから全員が暮らしやすいまちになるには、私たちはどんなことができるかな、まちにこんなものがあればいいなというような提案をたくさんしてくれました。ふだん生活しているまちのなかにたくさんの暮らしやすい工夫があることに気づき、それをわかりやすく説明しています。これを見て多くの人がまちに出た時に気づく機会が増えること。これも「福祉」につながるものだと思います。みんなが暮らしやすいまちづくりには、まず「自分には何ができるか」を考えることが必要で、そのきっかけを投げかけてくれる素晴らしい作品でした。

▶ まちづくり準大賞

どうなるの？観光とぼくの暮らし

南小学校 5年 荒川 公啓

ぼくは、テレビでオーバーツーリズムという言葉を知って観光客が多い高山市にも起きているのか気になりました。いろいろな人に話を聞いて観光と暮らしについて考え、高山らしい標識をデザインするのがむずかしかったです。



審査講評

テレビで知った「オーバーツーリズム」、観光都市である「ぼくのまち高山」はなにが起きているのか？

それが自分の暮らしにどんな影響を与えるのか、夏休みをかけていろんな角度から調べてみることで、「ぼくたちが気持ちよく過ごせるまち」であり続けてほしいという想いをまとめた作品です。

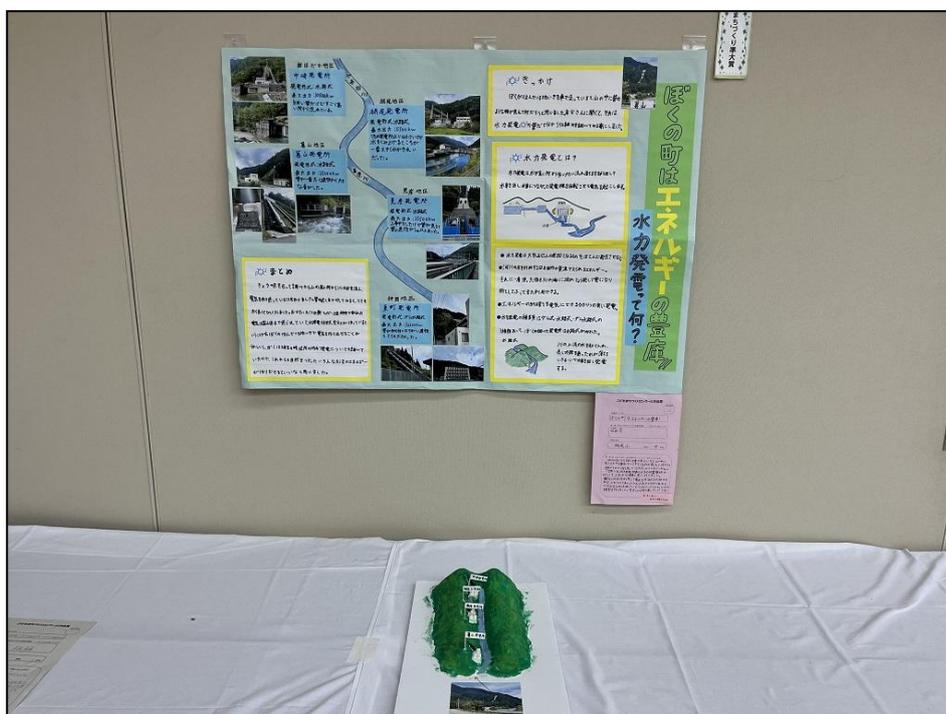
ふだん観光客と接している方へのインタビュー、資料の読み解き、そして最後には高山らしいさるぼぼや手長足長をモチーフにした標識まで！実際にこんな標識があれば、観光客もぼくたちも気持ちよく過ごせるなあ～という提案まで盛り込まれた、タイトルどおりの「観光とぼくの暮らし」を繋げて考えられていました。

ぼくの町はエネルギーの豊庫！

栃尾小学校 4年 石田 芯

ぼくの住んでいる近くを車で走っていると、山の中に長くて大きな管が下りてきているのが見えて、何だろう、調べてみたいなと思ったことがきっかけです。インターネットで調べると水力発電神通川水系の位置関係がのっていて、上流から順番に見に行きました。

身近な川の水を利用して電気を作り出せる仕組みを知ることができて良かったです。上流から下流へ流れる川の水を上手く利用していることをイメージしたかったので模型を作りました。色をつける時も楽しかったです。



審査講評

ふと目に入った景色から、その謎を追い求める行動力が作品に溢れています。

情報を集めて、実際に本物を見に行き、水の通る管の大きさに驚いたり、心の感動が記されているので、読んでいてワクワクしました。調査のまとめも読みやすく、どんどん引き込まれました。芯さんの通っている栃尾小学校は、中崎発電所と栃尾発電所の間にある豊かな山々に囲まれた美しいところなのですね。模型の山々の緑が鮮やかできれいです。

そんな豊かな自分の地域から生まれた電気が、回り地域の役に立っていることをうれしく思う芯さんは、とても素敵で誇らしく思いました。（タイトルの「豊庫」もサイコーです）

➤ 優秀賞

飛騨りんご徹底調査

南小学校 2年 深井 結政

飛騨りんごのおいしさをみんなに知ってほしかったから。

「飛騨りんご家族の図」はJAや図書館の人から資料をもらってどうゆうふうにかこの品種ができたのか図にしてみたのでみてほしいです。ニュートンのりんごのしかけもみてほしいです。

カプセルにりんごの色をぬる時に色をつくるのがむずかしかったです。



ぼくの すきな ひだそうしゃとしし

北小学校 2年 西洞 匠真

ぼくがすきなししだし、はくりよくあるしかっこいいからだからしらべようと思います。じかんかけてやったから見てほしいです。このひょうしのえもがんばったから見てほしいです。もじもむずかしかったしはなしもむずかしくてがんばりました。



▶ 特別賞

みんななかよしのまち

宮小学校 1年 入倉 ゆら

いろいろなものをかんがえたこととクレパスとえのぐでぬるのをがんばりました。

てをちがうかみでつくりました。きるのがたいへんでした。みんなでてをつなげるようなまちになってほしいです。



▶ 努力賞

高山市のセミのぬけがらをしらべてみた。

南小学校 2年 浅田 龍平

ごしゅいんをあつめて神社に行くと、セミのぬけがらがたくさんありました。

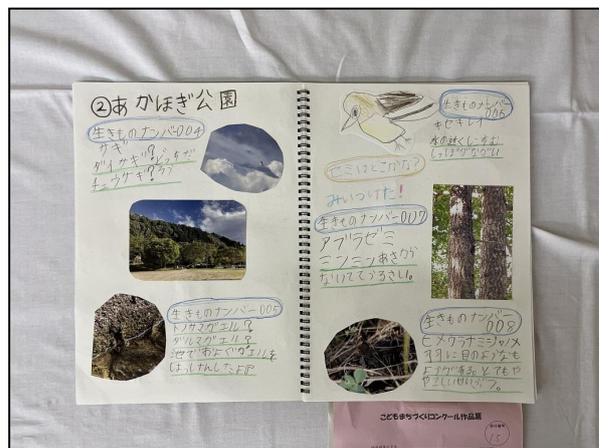
あつめているとそれぞれちがうと思い、しらべてみようと思いました。

字をていねいに書くのがたいへんでした。



みいつけた！高山市生きものずかんマップ 山王小学校 2年 松本 滯

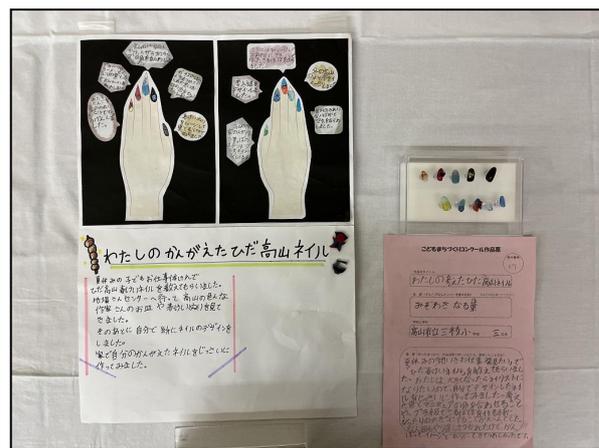
わたしは、自分の家のにわに草や木があって、そこにいろんな生きものがくることがうれしかったので、高山市のほかのばしょにはどんな生きものがあるのか気になってしらべました。しらべたことは自分の妹やほかの人にもおしえてあげられるのでがんばりました。高山市はしぜんがいっぱい、生きものがいっぱいというところを見てほしいです。



わたしの考えたひだ高山ネイル 三枝小学校 3年 溝脇 成葉

夏休みの「地いきお仕事発見たい」で「ひだ春けいネイル」を教えてもらいました。わたしは、大きくなったらネイルリストになりたいので、自分でデザインしたネイルをじっさいに作ってみました。考えた色とマニキュアの色を合わせることや、プラ板でさるぼぼを作る時に、ぴったりの大きさにすることが大へんでした。

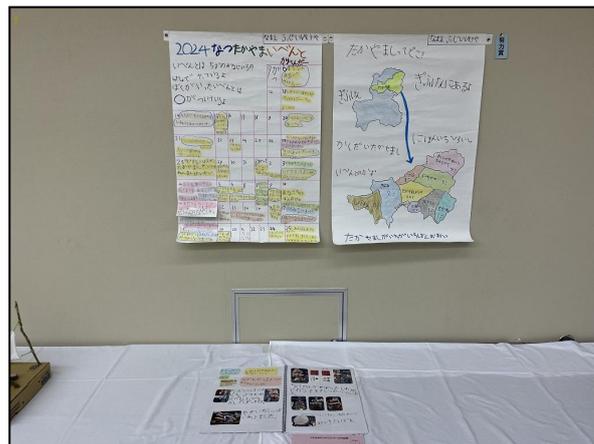
なん回もやり直してつかれたけど、がんばって、イメージどおりにできてうれしかったです。



2024 ぼくのなつ たかやまいべんとかれんだー &おもいでであるばむ

花里小学校1年 藤井 裕也

いろいろなべんとにいったみたかったのでたかやまにどんないべんとがあるか、がっこうでもらったちらしやさるぼぼなどでしらべました。どこでやっているかわかるようにいろいろわけました。おもいでをいつまでもわすれないようにおもいでであるばむもつくりました。たかやまにはたくさんのいべんとがあることがわかりました。なつのおもいでがたかさんできて良かったです。

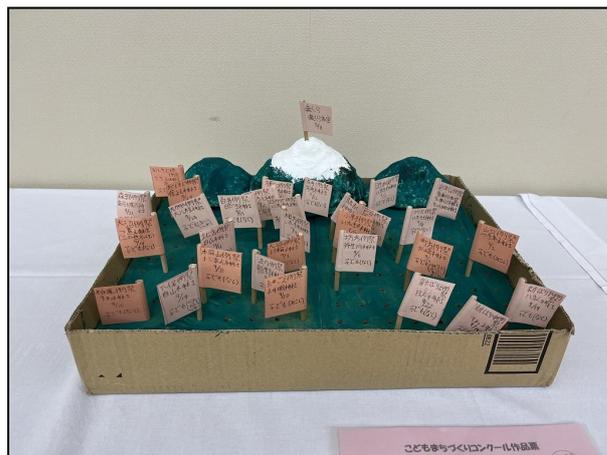


➤ 入賞

丹生川の例祭

丹生川小学校4年 西畠 小遥

丹生川の祭りはたくさんあるけど、みんな何をしているんだろうと思って調べました。いろいろな地区の旗を見てほしいです。神社の漢字を書くのがむずかしかったです。





出品者名簿

番号	作 品 名	氏 名	学 校	学 年
1	高齢化社会と生きる私たち ～デイサービス実習を終えて～	元田 莉子	東小	4
		中西 結香	東小	4
2	みんな来てね！安川通り商店街	瓜田 晴	西小	3
3	高山市のセミのぬげがらをしらべてみた。	浅田 龍平	南小	2
4	ぼくのすんでる町	櫻井 悠貴	南小	2
5	飛騨りんご徹底調査	深井 結政	南小	2
6	ぼくの町たんけん	二村 療太郎	南小	2
7	せかいとつながる高山	松野 友祐	南小	2
8	通学路のキケンな場所を調べる	西森 心乃葉	南小	3
9	高山のグルメを調べよう。	藤原 ひかり	南小	4
10	どうなるの？観光とぼくのくらし	荒川 公啓	南小	5
11	ぼくの すきな ひだそうしゃとしし	西洞 匠真	北小	2
12	食品パックの残り水をリサイクル SDGs	石垣 良樹	北小	4
13	私の好きなディズニー	片桐 桃花	北小	6
14	あたらしくなったしみんプール	為永 蒼空	山王小	2
15	みいつけた！高山市生きものずかんマップ	松本 滯	山王小	2
16	命を守るAED	洞口 奈月	山王小	4
17	わたしの考えたひだ高山ネイル	溝脇 成葉	三枝小	3
18	2024 ぼくのなつ たかやまいべんとかれんだー &おもいであるばむ	藤井 裕也	花里小	1
19	森のえいがかんとアスレチック	佐野 緑咲	花里小	2
20	高山市のカラーマンホールめぐり	住田 慶悟	花里小	4
21	ぼくの町探検	野川 新太	花里小	4
22	丹生川の例祭	西畠 小遥	丹生川小	4
23	みんななかよしのまち	入倉 ゆら	宮小	1
24	未来の高山に願うこと	新井 葵子	朝日小	5
25	ぼくの町はエネルギーの豊庫！	石田 芯	栃尾小	4

「審査会」

日時 令和6年9月11日（水）

会場 高山市民文化会館



3.2



作品展

「こどもまちづくりコンクール作品展」

日時 令和6年9月13日（金）～15日（日）
会場 高山市民文化会館



入賞作品移動展

日時 令和6年10月27日（日）
会場 花里小学校 体育館



「表彰式」

第27回こどもまちづくりコンクール作品展

第63回全飛発明くふう展・未来の科学の夢絵画展 合同表彰式

日時 令和6年9月15日(日)

会場 高山市民文化会館ロビーにて



公益社団法人 岐阜県建築士会の後援により、まちづくり大賞・準大賞受賞者にはトロフィーが授与されました。



今回は、小中学生の皆さんが夏休み中に取り組んだ、マップやまち歩きレポート、研究作品、立体作品など25作品の応募がありました。

自分の目で見歩いて感じたことがまとめられた作品は、新たなアイデアやユーモアにあふれた力作がそろっていて、大人の視点では気付かない発見や発想に感心させられるばかりか、まちづくりにすぐ実践できる内容がたくさんみられました。

まちづくりに終わりはありません。

皆さんの夢や願いを大きく膨らませて、未来の高山をみんなで作っていきましょう！

こどもまちづくり for たかやま 2024年（令和6年）

第27回こどもまちづくりコンクール記録

令和7年3月

問合先 高山市都市政策部都市計画課
〒506-8555 高山市花岡町2丁目18番地
TEL:0577-57-7444 FAX:0577-35-3168
編集 こどもまちづくりコンクール実行委員会

実行委員 大塚則幸(委員長)、荒井孝雄、伊藤早苗
石神隆、蒲池和子、桑山知子、中川淳一
西崎英二

事務局 都市計画課（担当 谷謙伸）